

報告事項エ

平成29年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

平成29年度鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について別紙のとおり報告します。

平成29年10月13日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

鳥取県特別支援学校技能検定の実施結果について

平成29年10月13日

特別支援教育課

- 1 実施期日 平成29年10月5日(木)・6日(金)
午前9時50分から午後3時30分まで
- 2 会場 県立琴の浦高等特別支援学校
689-2501 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1957-1
- 3 参加者 県内特別支援学校高等部生徒58名
白兔養護学校1名、倉吉養護学校14名、県立米子養護学校7名
琴の浦高等特別支援学校36名
- 4 実施内容 清掃部門・喫茶サービス部門

5 認定者

清掃部門 受検者数36名

- (1) マスター検定(床及び机上清掃) 受検者数18名

| | |
|-----|----|
| 1級 | 2級 |
| 15名 | 3名 |

- (2) マスター検定(じゅうたん床清掃及びガラス・窓枠清掃) 受検者数9名

| | | |
|----|----|----|
| 1級 | 2級 | 3級 |
| 4名 | 3名 | 2名 |

- (3) チャレンジ検定(床清掃) 受検者数7名

| | |
|----|----|
| 1級 | 2級 |
| 5名 | 2名 |

- (4) チャレンジ検定(じゅうたん床清掃) 受検者数2名

| |
|----|
| 2級 |
| 2名 |

喫茶サービス部門 受検者22名

| | | | | | |
|----|----|----|-----|----|----|
| 1級 | 2級 | 3級 | 4級 | 5級 | 6級 |
| 1名 | 6名 | 2名 | 11名 | 1名 | 1名 |

6 審査員長総評

(1) 清掃部門（照下審査委員長）

年々、技能検定に参加する生徒のレベルが上がってきている。卒業後どのような場に就職した場合でも清掃はついて回ってくる。この検定を通して学んだことを、今後の仕事や生活に活かして行ってほしい。

(2) 喫茶サービス部門（林審査委員長）

喫茶サービス部門も今年度で2年目になり、参加された生徒のみなさんの動きがスムーズになってきて、レベルも上がってきている。トレーの持ち方など技術的に気をつける点もあり、さらに向上を目指してほしい。また、検定という緊張する場ではあるが、接客には笑顔が大切であり、笑顔を意識して取り組んでほしい。

7 参加生徒の感想

【清掃部門】

○最初は緊張しました。始めてみると、難しくはなかったけど、かなりゆっくりになってしまいました。練習をしてがんばってきたことが、本番にできて良かったです。次はミスが減らしたいです。

○マスター検定のじゅうたん床清掃窓枠検定をしました。放課後に練習をした成果で1級がとれたので、うれしかったです。あと最後までがんばれたのが良かったです。

○技能検定に初めて参加したので、とても緊張したけれど、最後まで自分の精一杯の力でできました。無事に終わってホッとしています。

【喫茶部門】

○去年と同じ級だったのですごく悔しいです。1級をとろうと思っていたので……。もう少し頑張れば良かったと思いました。

○緊張しました。でも、練習した成果を発揮したいと思ってやりました。結果は4級でした。3級か2級がとりたいと思っていたので悔しいと思いました。なので、来年また挑戦して、もっと上を目指したいです。

8 当日の様子

